

# 報 告 書

開催日時	平成 28 年 7 月 29 日 (金)	
開催場所	東有田公民館	
出席議員	(3 班) 飯田、古田、松野、梅原、中野	
	班 長	飯 田
	司 会 者	梅 原
	記 録 者	中 野
参加人数	14 名	
主な要望 ・ 提 言 等	○A氏 1. 若い人に対して日田に定住をといるが、小児医療について、もしも の場合を考えていない。サポートはどうなっているのか。動きが見え ない。済生会は紹介状がなければ診ない。議会としては、医師会にど う対応しているか。根本的な話をしなければならない。日田に住んで よかったという雰囲気にならなければならない。小児救急は一番の関心 ごとだ。真剣に考えなければ。	
	かつて、医師会と議会とで話し合いを持っていた時期はあったが、最 近はない。ご指摘の状況を深く受け止めたので、市当局と医師会がど う対応していくか、住民の命を大事にする取り組みについて、しっか り対応したい。	
	2. 前にも議会報告会に出て、意見を述べたことがあるが、その後の報 告は何もない。結果を半年後でもいいから、報告してもらいたい。	
	この場でいただいた要望等は持ち帰って、議会で処理できるもの、執 行部に伝えて対応するものを区分し、回答とともに地区の公民館と市 役所 1 階の行政情報コーナーに配置している。緊急を要するものは、 直接、お伝えしている。	
主な要望 ・ 提 言 等	3. 羽田交流館の運営に関わっている。旧羽田小学校の校区には、岩美・ 日の本・東羽田の 3 町内あり、高齢者が多い。月に 1 度でもいいから、 交流館に集まる機会でも作りたいが、そのための移動手段の確保につ いて、いい手立てがないだろうか。	
	ご意見を持ち帰り、総務環境委員会の中でも協議し、執行部にもお伝 えする。	
	○B氏 1. できれば、これだけの提言をして、予算措置をしているのだから、 実績として、結果がどうなのかを報告してほしい。議会はチェック機 能	

があるのだから、来年の報告会で議会としての評価を聞かせてほしい。聞きっぱなしで終わったら意味がない。

ご指摘のとおり。地方創生に関しての総合戦略に掲げられている事業については、毎年、重要業績評価指標に基づき、実績評価をしていかなければならなくなっている。報告させていただきたい。

○C氏

1. 大分県には 8000 ヘクタールの耕作放棄地があり、ますます増える傾向にある。個人経営の分が多く、営農組合を利用した取り組みはあるものの組合だけでは対応できない。市や県が窓口となって調整するシステムを構築していただきたい。振興協議会としても要望しているが、なかなか進まない。

市と県が窓口となったシステムづくりの必要があると考えるので、各部署と調整していきたい。持ち帰って検討したい。

2. 畜産肥料だけではなく、散布に対する助成もお願いしたい。

○D氏

1. 大分県土地改良連合体・みどりネットが、県下7地区の畑地灌漑用水等整備地の地権者調査を大々的に実施している。せっかく調査をするのであれば、日田市の農林業関係等のデータとリンクさせ活用すればよいと思うが、県に聞いたところ、地方創生の関係で調査しているので、市とのリンクはないとのことだった。県の単独事業のようだが、農林業、高齢者対策等に活用できるように、市から上位機関に働きかけ、有効に活用するよう、提言をお願いしたい。

せっかくのデータであるので、活かされるように、要望として受け止めたい。

○E氏

1. 熊本地震の影響で、県道に2か所、市道に3か所落石があった。月出町（大石峠）では、業者が片付けきれずに、いつ落ちてもおかしくない岩がある。心配でならない。現地調査を実施してほしいとの要望を行う予定である。

○F氏

1. 梅雨の豪雨で急傾斜の土砂崩れが発生した。50ミリの雨が頻繁に降ると心配になる。土木課の見通しでは、10月には工事着工となるようだが、できるだけ早くお願いしたい。災害なのに、工事費用の個人負担1割は厳しい。

主な要望  
・  
提言等

○A氏

1. 羽田交流館が今年度から自主管理となった。予算内で運営しているが、厳しい。一生懸命、いろんなイベントを企画し、多くの方に来てほしいと考えているので、時間があれば、羽田交流館に足を運び、発信していただけるとありがたい。